

見込み量の見直し 保育園・認定こども園(保育園部分)

【見直し前】

実績から算出した見込量0歳児				
27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
177	178	179	180	182

【見直し後】

実績から算出した見込量0歳児				
27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
192	193	194	195	197

実績から算出した見込量1・2歳児				
27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
567	570	573	576	579

実績から算出した見込量1・2歳児				
27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
603	603	603	603	603

実績から算出した見込量3～5歳児				
27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
1349	1358	1367	1376	1383

実績から算出した見込量3～5歳児				
27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
1367	1379	1391	1400	1405

実績から算出した見込量0～5歳児				
27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
2093	2106	2119	2132	2144

実績から算出した見込量0～5歳児				
27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
2162	2175	2188	2198	2205

見直しの考え方

- 計画の初年度である27年度の年齢別見込み量について、今年度直近の入所申込状況から年度末の見込み量を算出し、その数値をもって見込み量を見直した。
- 当初女性の就業率の上昇を年0.5%と想定し、この数値を実績等に乘じ見込み量を算出したが、国勢調査のデータからより精度の高い数値(平成2年から平成22年の20年間における25歳から34歳の女性就業率の上昇年平均0.77%)をもって見込み量を見直した。
- ニーズ調査の結果ニーズ量は27年度から31年度の5年間で緩やかに減少しているが、今年度直近の入所申込状況では乳児における申込件数が増加傾向にあるため、増加要素を考慮し見込み量を見直した。